

大型事業着々と進行

朗報も
相次ぐ



横芝町長
佐瀬哲司

町民の皆様明けましておめでとございます。

希望に満ちた昭和63年の新春を、ご家族お揃いで健やかに迎えるのことに存じます。

昨年の町長選挙に際しましては、無競争当選の栄誉に浴し、四たび町政を担当させていただくことになりましたが、これもひとえに町民の皆様のお心あたたまるご支援の賜ものと深く感謝いたしております。

年頭にあたり、町民の皆様からお寄せいただいた信頼と期待の重さを改めてかみしめ、辰年にふさわしく、昇竜の勢いをもって町政を強力に推進してまいりたいと、決意を新

たにいたしております。

また、昨年は、年末に至り、いまだかつて体験したことのないような大地震が発生し、屋根瓦の損壊や水道の断水等、皆様の生活に多大の被害と影響を及ぼしました。

被害を受けられた皆様に改めてお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。また、断水につきまして大変ご迷惑をおかけ致しましたことを、深くおわび申し上げます。

次に、昨年の国内事情を振り返って見ますと、戦後の総決算をスローガンに5年の長きにわたり国政を担当してきた

中曽根総理が政権の座を下り、代って清新の気みなぎる竹下新総理による新しい日本の政治がスタートを切ったわけですが、一昨年以来の為替レートを中心とした世界経済の大変動が日本経済に大きな影響を及ぼし、今後とも予断を許さぬ情勢にあります。

一方、本県に目を転じますと、このような背景にもかかわらず、その発展ぶりはめざましいものがあり、東京湾横断道路等の大型プロジェクトの動き出す今世紀末から21世紀にかけての本県はかつてないほどの飛躍の年を迎えようとしております。

こうした中で、わが山武地域は東京湾横断道路をはじめ国道409号線や首都圏中央道など、主要幹線道路の要として位置づけられておりますので、今ほど重要な時期はありませぬ。

私どもは、地域の発展につながるこの重要プロジェクト

に十分対応できる情報と計画をもって、郡内関係市町村と密接な連携協力を保ちながら、

将来に悔いを残さぬよう全力投球をしていく覚悟であります。

新年度内 全線開通の見通し

(町道 坂田遠山線)

わが横芝町も、21世紀を展望した新たな基本構想を策定し、計画の実現に向けて諸施策の推進を図っているとありますが、町政の最重点施策として5か年の歳月をかけてまいりました町道坂田遠山線改良工事は、いよいよ63年度で一応終了の見通しとなりましたが、折も折、千葉

りますので、将来町の一大飛躍を期して建設した坂田遠山線の存在価値は図り知れぬほど大きなものとなってまいりました。また桜前地先は道路交通の重要な拠点となり、町発展の中心地に躍進することも予測されます。

東金有料道路の二期工事が、この坂田遠山線の起点にあたる遠山(桜前)地先までを区間として、63年度より着工の運びとなりました。

この地点には将来、浦和、筑波を経て成田空港に入る首都圏中央道が延びて、東金有料道路と兼用される計画であ

